

令和4年度 5月 全校朝会

5月6日（金）

みなさん、おはようございます。明日・明後日で終わるゴールデンウィークですが、楽しくすごせていますか。コロナウイルスの事を気にしながらではありますが、普段できないことをしたり、お出かけをしたりした人もたくさんいると思います。

今日は、まだ頭の中がお休みモードになっている人もいるかと思いますが、（デジタル）の「かみしばい」でお話をしたいと思います。

「あいさつをしなくなったら」
朝、お母さんとけんかしたえりちゃんは、ぷりぷりおこりながら、「いってきます」も言わずに家を出発しました。
でも、「行ってきます」のあいさつすればよかったな・・・。
家を振り返ると、なんだか心がもやもやします。

とぼとぼと学校へ向かっていると、
「おはよう」いつもいっしょに行くももちゃんが、
元気に手を振りながらちかづいてきました。
えりちゃんは、下を向いたまま小さな声で「おはよう」と返事をしました。

学校につくと、緊急の朝会がありました。
校長先生は、みんなに、「今日はあいさつをしない日です。」
と、とつぜん、へんてこなことを言い出しました。
えりちゃんたちは、校長先生がみんなを笑わせようとしているんだと思って、くすくす笑いました。

でも、教室に戻ると、先生は「おはようございます」を言いませんでした。
校長先生は、笑わせようとしていたのではなかったのです。
「本当にあいさつしないんだ・・・」
えりちゃんも、おともだちも、顔を見合わせました。

あいさつをしないまま一日をすごしましたが、とても変な感じで、
やっぱり心がもやもやしました。
あいさつをめんどくさがっていた人も、ちゃんとあいさつをする人も、
みんな同じ気持ちでした。「早く明日になって、あいさつしたいな。」

次の日、また朝会がありました。
「今日からあいさつできるね。」

えりちゃんが友だちと話していると、校長先生の話が始まりました。
「今日はあいさつをしましょう。でも、目を見てあいさつはしないでください。」

今度は、みんな、目をあわせないようにあいさつをしました。
うつむきながら、「おはよう」
めをつむりながら「ありがとう」
とっても嫌な感じです。
えりちゃんは「もう、こんなのいやだ・・・」
早く明日になってほしいと、心から願いました。
そして、次の日の朝・・・校長先生は

「今日は、友達や先生の目を見て、あいさつをしましょう！」
と言いました。みんな、「やったー!」「よかったー」と安心しました。
えりちゃんは、お友達の手を見て、元気に「おはよう」と言いました。
みんなが目を見てあいさつをするようになると、なんだか、学校が
とても元気になった気がしました。
えりちゃんも、友達も、ちゃんと目を見てあいさつをすることの
大切さに気が付いたのです。

次の朝、えりちゃんは、またお母さんとけんかをしました。
でも、家を出るときに、えりちゃんはお母さんの顔をみて
「行ってきます」と言いました。
お母さんも、えりちゃんに「いってらっしゃい」と言うと、
二人はちょっとはずかしそうに、くすくすと笑いました。
おしまい

「あいさつ」には、不思議な力があるなあということは、朝、校門でみなさんとあいさつをしている時にいつも感じています。みなさんから、いつも「あいさつ」で元気をもらっています。
今日のお話を聞いて、みなさんは、どのような「あいさつ」をしたいと思いましたか。また、どのような「あいさつ」をしてほしいと思いましたか。仲町小学校のみなさんが、今よりももっと「あいさつ」を大切にすることができれば、お話のように、もっと元気な学校になると思います。先生も、もっとあいさつを大切にしようと思います。よろしくおねがいします。

以上で、お話を終わります。